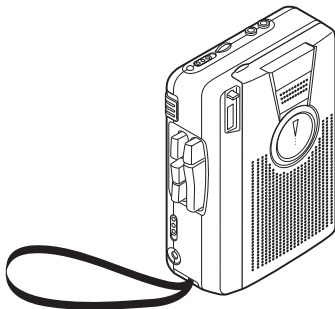
取扱説明書

SANYO

カセットレコーダー

品番　MR-49

お買い上げいただきましてありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は“いつでも見られる所”に大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は“保証書付”となっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

お客さまメモ

お買い上げの際にご記入ください。
お問い合わせの時などに便利です。

品　番	MR-49
お買い上げ日	年　　月　　日
お買い上げの販売店名	電話（　　）　　－

もくじ

はじめに

操　作

その他

特長

1. 音声を感知して、自動的に録音を開始/停止する**音声起動感知機能**
2. カセットテープに表示されている録音時間の2倍の長さを録音できる**2倍録音モード**
3. 再生テープスピード**3段階切り換え機能**

安全上のご注意

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

- 「安全上のご注意」のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。
- 「安全上のご注意」で記載しているACアダプタは付属していません。(別売のACアダプタをお使いいただいた場合になります。)

⚠ 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- **煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）**
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
  お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。
- **本機の内部に水などが入った**
- **異物が本機の内部に入った**
- **音が出ないなど（故障状態）**
- **落としたり、破損した**

ACアダプターを
コンセントから抜け

■ ACアダプター使用時の注意

ACアダプターを使用するときは、指定のACアダプターをお使いください。指定以外のACアダプターを使用すると火災、感電の原因となります。

■ ぬらさない

- 本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、水辺、雨天の中では使用しないでください。

水ぬれ禁止

■ 分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止

■ 異物を入れない

カセット挿入口などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまにご注意ください。）火災、感電の原因になります。

禁　止

⚠ 警告

■ 交通事故に注意

禁　止

自動車・オートバイなどの運転中、または自転車に乗りながら絶対に本機を使用しないでください。交通事故などの原因となります。

歩行中に本機を聞く場合(特に踏切や交差点など)は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となります。

■ 表示された電源電圧以外で使用しない

禁　止

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

■ 乾電池は充電しない

禁　止

乾電池は充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

⚠ 注意

■ イヤホンの音量に注意

音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■ 不安定な場所に置かない

禁　止

不安定な場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

■ カセット挿入口に手を入れない

指をはさまれないよう注意

けがの原因となることがあります。(特に小さなお子さまにご注意ください。)

■ 使用場所に注意

禁　止

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

■ 長時間使用しない場合の注意

安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

ACアダプターを
コンセントから抜け

⚠ 注意

■ 乾電池ご使用上の注意

乾電池の使い方を誤ると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 指定電池以外は使用しない。
- 極性（⊕と⊖）に注意し、表示通りに入れる。

- 種類の異なるものや、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 電池を加熱、分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。

長時間（1ヶ月程度）使用しないときは、電池を取り出しておく。

電池を携帯、保管するときは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒にしないでください。

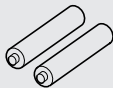
もし、液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となります。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

スピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券などの磁気の影響を受けやすいものは本体のそばに置かないでください。磁気が壊れて使用できなくなることがあります。

付属品をお確かめください。

単3形乾電池 2
（マンガン乾電池）

※本機据付けのハンドストラップは取り外すことができません。ご了承ください。

各部のなまえ

くわしくは（　）内のページをご覧ください。

音量/音声起動感度ダイヤル（P16、P20）

音声起動切替スイッチ（P19）

バッテリーインジケータ（P8）

一時停止スイッチ（P15）

停止ボタン（P11、P13、P15、P16）

巻戻し/レビューボタン（P15、P17）

早送り/キューボタン（P15、P17）

録音/再生モード切替スイッチ（P12）

DCジャック（DC入力 3V）（P9）

ハンドストラップ

外部**マイク**端子（P14）

イヤホン端子（P18）

カセットホルダー（P11）

内蔵マイク（P12）

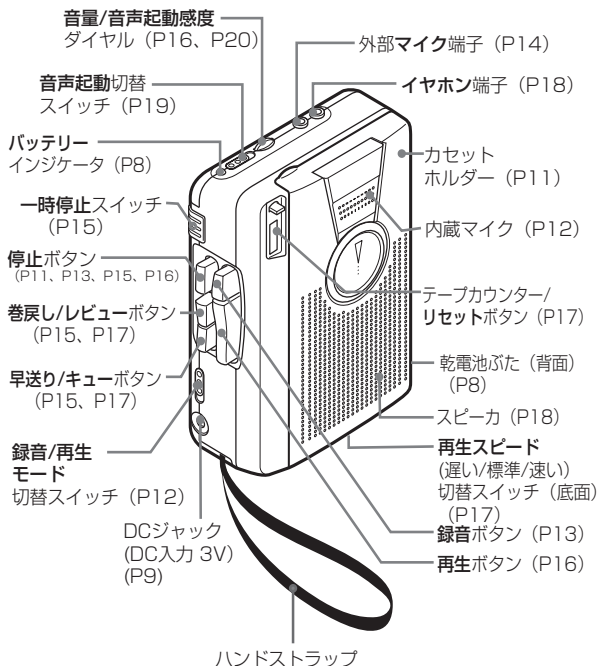
テープカウンター/**リセット**ボタン（P17）

乾電池ぶた（背面）（P8）

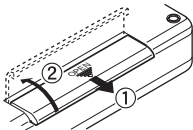
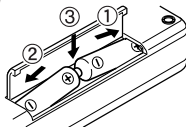
スピーカ（P18）

再生スピード(遅い/標準/速い)切替スイッチ（底面）（P17）

録音ボタン（P13）

再生ボタン（P16）

電源について

乾電池で使うには

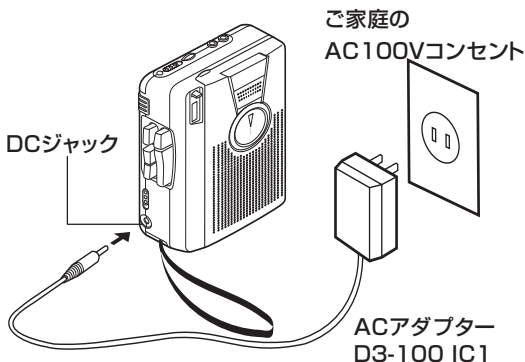
●乾電池の入れかた

1	2
本体裏面の乾電池ぶたを①の方向にずらし、矢印の方向に持ち上げます。	付属の単3形乾電池（2本）を図のように入れます。

●乾電池の交換について

乾電池が消耗すると、**バッテリー**インジケータが薄く見づらくなったり、テープ再生中に音がひずんだりします。
このようなときには、乾電池を2本とも新しい乾電池に交換してください。

ご注意

乾電池で使用するときは、ACアダプター（別売）のプラグをDCジャックから抜いてください。

AC アダプターで使うには

ACアダプター D3-100 IC1(別売)を使用して、下図のように接続します。

ACアダプター D3-100 IC1は、別売です。ご購入の際は、お客さまご相談窓口(P24)へお問い合わせください。

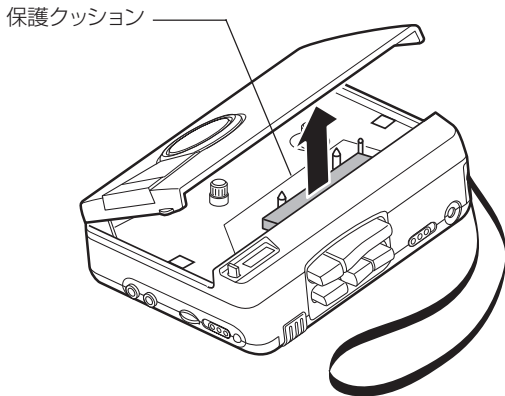
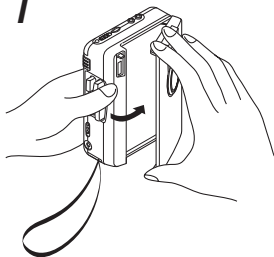
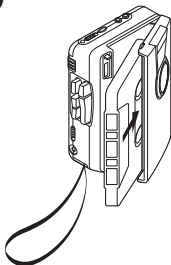
ご注意

- 乾電池が入っていても、自動的に外部電源に切り換わります。
- 長い間ACアダプターだけでご使用する場合は、液もれ防止のために乾電池を取り出しておいてください。

ご使用になるまえに

保護クッションについて

輸送中のショックなどから本機の内部機構を保護するために、保護クッションがセットしてあります。
ご使用のまえに、保護クッションを取り外してください。

保護クッション

カセットテープの入れかた

1 カセットホルダーの上下を図のように持ち、カセットホルダーを開けます。

2 テープ面を手前にカセットテープを入れ、カセットホルダーを閉めます。

ご注意

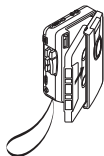
- カセットテープがカセットホルダーに確実にセットされていない場合、カセットホルダーを無理に閉めないでください。
  故障の原因となります。
- カセットホルダーがうまく閉まらないときは、もう一度開けて、テープが正しく入っていることを確認してから再度閉めてください。

カセットテープの取り出しかた

カセットテープを取り出すときは、**停止**ボタンを押してから、上記「カセットテープの入れかた」にしたがって、取り出してください。
※必ず**停止**ボタンを押して、テープの走行を止めてからカセットホルダーを開けてください。

録音するには

本機で録音できるテープはノーマルテープ(TYPE 1)のみです。100分以上のテープは大変薄く、伸びやすいため機械に巻き込んだりすることがありますので使用しないでください。

内蔵マイクから録音するには

カセットテープを入れる

11ページ「カセットテープの入れかた」をご覧ください。

2

2倍 ・・標準
録音/再生モード

目的により録音モードを選ぶ

録音モードを切り替えることができます。使用目的により切り替えてご使用ください。

※音楽録音には**標準**モードがおすすめです。

2倍:

カセットテープに表示されている録音時間の2倍の長さを録音できます。

例えば

60分テープなら120分

90分テープなら180分

録音できます。

標準:

通常の早さで録音します。

カセットテープに表示されている録音時間を録音できます。

例えば

60分テープなら60分

90分テープなら90分

録音できます。

3	録音	**録音ボタンを押す（再生ボタンも同時に下がります）** ● 録音が始まります。 ● 音声起動機能を使う場合は、19ページ「音声起動機能（音声起動切替スイッチ）」、20ページ「音声起動感度（音声起動感度ダイヤル）」をご覧ください。
4	停止	**止めるときは、停止ボタンを押す** ● 録音が止まります。

自動録音レベル調整について

本機には**ALC**(Automatic Level Control:自動録音レベル調整)回路が内蔵されていますので、録音中に**音量/音声起動感度ダイヤル**を調整しても録音には影響しません。

ご注意

● 「2倍」モードで録音したテープは「2倍」モードの機能がないテープレコーダーや、再生速度切り替え（標準⇔2倍）機能のついていないラジカセ／マイクロコンポなどでは正しく再生できません。
また、音楽録音にはおすすめできません。

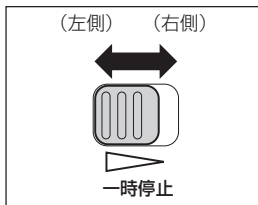
録音するには

外部マイクから録音するには

1		市販のマイクを外部**マイク**端子に差し込みます。
2	12～13ページ「内蔵マイクから録音するには」の手順 *1*～*4*の操作をおこないます。	

ご注意

- 外部マイクを接続すると、内蔵マイクからの音声は録音できなくなります。
- 大切な録音の場合は、必ず事前に試しに録音し、正常に録音されていることを確認してください。
- ご使用中、万一本機やテープの不具合により録音されなかった場合の録音内容についての保証についてはご容赦ください。
- 本機は、ハイポジション・メタルテープでの録音はできません。音質が悪くなったり、録音済みの音が消えない現象がおきます。

■ 一時停止するには（一時停止スイッチ）

録音や再生を一時停止するときに使います。

右側：録音や再生が一時停止します。

左側：再び、録音や再生が始まります。

■ 早送り、巻戻しするには（早送り、巻戻しボタン）

停止状態で押すと、テープを早送りします。
止めるには、**停止**ボタンを押します。

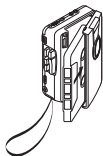
停止状態で押すと、テープを巻戻しします。
止めるには、**停止**ボタンを押します。

■ オートストップ機能について

本機は、オートストップ機能を採用していますので、テープを録音・再生しているときも、テープが最後までくると自動的に停止し、押されているボタンも元に戻ります。ただし、**早送り・巻戻しの場合は、テープは止まりますが押されているボタンは元には戻りませんので、必ず停止ボタンを押してください。**

テープを聞くには

本機で再生できるテープはノーマルテープ(TYPE 1)のみです。

1

カセットテープを入れる

- 11ページ「カセットテープの入れかた」をご覧ください。

2

再生ボタンを押す

- 再生が始まります。

※「2倍」モードで録音したテープを再生する時は、「録音／再生モード」切替スイッチを「2倍」にしてください。(P.12をご参照ください。)

3

音量を調節する

- 音量ダイヤルを左右に回して調整します。

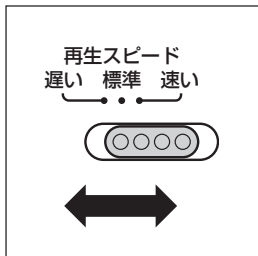
4

止めるときは、停止ボタンを押す

- 再生が止まります。

ご注意

- 「2倍」モードで録音したテープは「2倍」モードの機能がないテープレコーダーや、再生速度切り替え(標準⇔2倍)機能のついていないラジカセ／マイクロコンポなどでは正しく再生できません。

■ 再生スピードを変えるには（再生スピード切替スイッチ）

再生時のテープスピードを3段階（遅い／標準／速い）に切り替えることができます。

遅い：ゆっくり送りながら聞く。

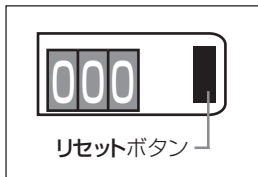
標準：通常の速さで聞く。

速い：速く送りながら聞く。

使用目的にあわせて、切り替えてください。

■ キュー／レビュー機能について（キュー／レビューボタン）

再生中に**キュー**ボタンまたは**レビュー**ボタンを押すと、"キュルキュル"音を出しながら早送り（キュー）または巻戻し（レビュー）します。少し先に飛ばしたり、同じところをくり返し聞くときに便利です。ボタンをはなすと通常再生に戻ります。

■ テープカウンタについて（テープカウンタ/リセットボタン）

リセットボタンを押すと、テープカウンタ表示が「000」となります。録音や再生中に、頭出ししたい場所で**リセット**ボタンを押すと、頭出し場所を探す目印となります。

テープを聞くには

■ イヤホンで聞くには（イヤホン端子）

イヤホンで録音内容をお聞きになるときは、イヤホン（別売）を**イヤホン**端子に差し込みます。

- イヤホンのプラグを差し込むと、スピーカから音が出なくなります。

ご注意

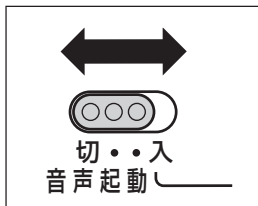
イヤホンでお聞きになるときは、耳を刺激するような大きな音量で長時間お聞きにならないようにしてください。

音のエチケット

音量は時間と場所に応じて適度に調節してください。特に夜間は気をくばりましょう。窓を閉めたり、イヤホンをご使用になるのもひとつの方法です。

べんりな機能

音声起動機能（音声起動切替スイッチ）

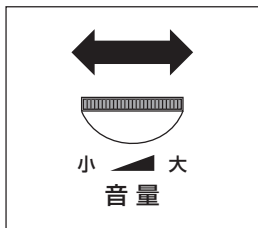
録音中、ある一定レベル以上の音声が入ると自動的にテープが走行し、静かになると約5秒後に自動的にテープが停止する機能です。会議や講演などを録音するとき、**一時停止**スイッチ操作なしに効率のよい録音ができます。

入：音声起動機能が動作します。
切：音声起動機能が解除され、通常の状態となります。

ご注意

- 音声起動録音をおこなう場合は、確実に動作していることを確認してください。
- 音声がスタートしたとき、立ち上がり部で、ごく短い間音声が途切れたり、ひずんだりすることがありますが、故障ではありません。
- 重要な録音の場合や、空録音時間が短いときには、音声起動スイッチを切った状態で録音してください。

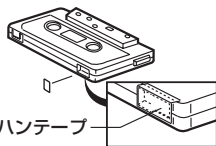
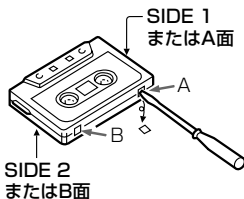
べんりな機能

音声起動感度（音声起動感度ダイヤル）

音声起動機能が動作する音量を調整する機能です。
このダイヤルは、再生時には通常の音量調節機能となります。

小: マイクの感度が低くなり、音声起動機能は比較的大きな音でないと動作しません。

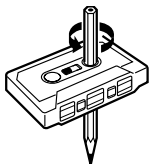
大: マイクの感度が高くなり、音声起動機能は小さな音でも動作します。

カセットテープについて

録音したカセットテープを誤って消さないために

カセットテープの後ろ側にあるツメをドライバーなどで折れば、誤消去の防止になります。

誤って折ったり、再び録音したいときは、セロハンテープなどで穴をふさぐと録音できるようになります。

カセットテープの取り扱いと保管

●テープがたるんだときには

カセットテープがたるんだときは、巻き込んだりして故障の原因となりますので、鉛筆などでたるみをとってから使用してください。

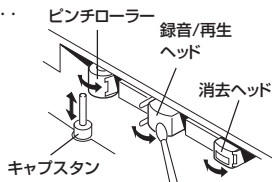
●保管場所について

ご使用後は、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、チリ・ホコリの多い場所やカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。

お手入れのしかた

テープヘッド部の清掃

テープを再生または録音すると･･･

- 音が悪い
- きれいに録音できない
- 前の音が残っている
- テープが巻きつく

などの症状がでた場合、その多くはヘッドやピンチローラーおよびキャプスタンの汚れが原因となっていますので、市販のクリーニングキット(またはクリーニングテープ)をお買い求めのうえ、ヘッド部分を清掃してください。清掃はできるだけ早い目(約10時間程度使用ごと)におこなってください。

本体のお手入れ

柔らかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

露(水滴)の発生について

周囲の温度が急激に変化した場合、カセットヘッドや動作部に水滴がついて(結露現象)、正しく動作しないことがあります。このような場合には1～2時間待ってからご使用ください。

故障かな？と思うまえに

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。
くわしくは、(　)内のページをご覧ください。

症　状	原　因	処　置
● **音質が悪かったり、ひずんだりする。** ● **音量を上げても音がでない。**	● ヘッドが汚れている。	● ヘッドを清掃してください。(P22)
	● 乾電池が消耗している。(乾電池使用時)	● 新しい電池に交換してください。
● **録音できない。**	● カセットテープの誤動作防止ツメが折れている。	● 穴をセロハンテープでふさいでください。(P21)
● **カセットテープが入らない。**	● カセットテープの向き(上、下)が逆になっている。	● テープの見える側を上にして入れてください。(P11)
● **ボタンを押してもテープが動かない。**	● 一時停止スイッチが右側にある。	● 一時停止スイッチを左側にしてください。(P15)
	● テープが巻き終わっている。	● テープを巻戻すか、裏返しにしてください(P15)。
	● 乾電池の向きが間違っている(乾電池使用時)	● 乾電池の向きを正しく入れ直してください。(P8)
● **録音時にテープが動かない。**	● 音声起動機能が動作している。	● 音声起動機能を解除してください。(P19)

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。
総合相談窓口：　家電製品についての全般的なご相談
修理相談窓口：　修理サービスについてのご相談

総合相談窓口　（全般的なご相談）　三洋電機（株）お客さまセンター

地区	窓口	電話番号
北海道地区	☎札幌	(011)290-1522
東北地区	☎仙台	(022)714-6137
関東地区	☎東京	(03)3815-1111
中部・北陸地区	☎名古屋	(052)533-5245
近畿・四国地区	☎大阪	(06)6994-9570
中国地区	☎広島	(082)297-6067
九州・沖縄地区	☎福岡	(092)461-8022

相談受付時間　9:00〜18:30

郵便・FAXでご相談される場合は

● 三洋電機（株）お客さまセンター
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX (06)6994-9510

☆ 上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は、変更することがありますのでご了承ください。

修理相談窓口(修理サービスについてのご相談)三洋コンシューマーマーケティング(株)

受付時間　月曜日～金曜日　[9:00～18:30]
土曜・日曜・祝日　[9:00～17:30]

出張修理のご依頼　その他の修理相談窓口

東日本コールセンター　☎ **東京**(03)5302-3401
西日本コールセンター　☎ **大阪**(06)4250-8400

関東・首都圏および近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話番号をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

地区		電話番号
北海道地区	札　幌 ☎	(011)833-7888
東北地区	仙　台 ☎	(022)382-2213
長野地区	長　野 ☎	(0263)26-1772
新潟地区	新　潟 ☎	(025)285-2451
福島地区	福　島 ☎	(024)945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

地区		電話番号
北陸地区	金　沢 ☎	(076)237-6650
東海地区	名古屋 ☎	(052)979-3456
中国地区	広　島 ☎	(082)293-9333
四国地区	高　松 ☎	(087)844-8321
九州地区	福　岡 ☎	(092)922-9311
沖縄地区	沖　縄 ☎	(098)944-5018

受付時間　月曜日～土曜日　(日曜、祝日および当社の休日を除く)
[9:00～12:00 、13:00～17:30]

「持ち込み修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。

受付時間:　月曜日～土曜日(日曜、祝日を除く)　[9:00～17:30]

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、
ホームページhttp://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北 海 道 地 区

[北海道]

札　幌	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
函　館	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗589-295
苫小牧	(0144)57-8707	〒059-1364	苫小牧 市ノ端230-1034
旭　川	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
北　見	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧　路	(0154)22-1576	〒085-0021	釧路市浪花町7-7

東 北 地 区

[宮城県]

仙　台	(022)384-0444	〒981-1225	名取市飯野坂3-4-8

[青森県]

青　森	(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
八　戸	(0178)28-9225	〒039-1121	八戸市卸センター1-6-7

[岩手県]

盛　岡	(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-12-1
水　沢	(0197)23-6621	〒023-0003	水沢市佐倉河字羽黒田45

[山形県]

山　形	(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
酒　田	(0234)23-3817	〒998-0842	酒田市亀ケ崎6-7-16

[秋田県]

秋　田	(018)862-6551	〒010-0802	秋田市寺内イサノ93-1

[福島県]

郡　山	(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120

関 東·甲 信 越 地 区

[埼玉県]

さいたま	(048)664-2319	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-30
坂　戸	(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17

[栃木県]

栃　木	(028)614-3883	〒321-0111	宇都宮市川田字免ノ内765-5

[茨城県]

茨　城	(0298)64-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3

お客さまご相談窓口

関東·甲信越地区（つづき）

水戸	(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
[群馬県]			
群馬	(027)362-1151	〒370-0001	高崎市中尾町池の内441
西関東	(0276)22-7702	〒373-0015	太田市東新町72-2
[新潟県]			
新潟	(025)285-2431	〒950-0942	新潟市小張木2-16-43
長岡	(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-9-4
上越	(025)543-3535	〒942-0081	上越市五智1-11-8 斉藤オフィス
[東京都]			
城東	(03)3607-3191	〒125-0051	葛飾区新宿4-10-15
城北	(03)3958-1261	〒173-0021	板橋区弥生町72-5
城西	(03)3376-3361	〒151-0073	渋谷区笹塚3-1-13
武蔵野	(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
[神奈川県]			
戸塚	(045)827-2831	〒224-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
相模原	(042)742-2272	〒228-0805	相模原市豊町17-11
平塚	(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
[千葉県]			
千葉	(043)241-7311	〒260-0025	千葉市中央区問屋町5-20
鎌ヶ谷	(047)441-0111	〒273-0105	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
[山梨県]			
山梨	(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23

中部地区

[愛知県]			
名古屋	(052) 979-3455	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階
名古屋西	(052) 485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
岡崎	(0564)23-3418	〒444-0860	岡崎市明大寺本町1-20

中　部　地　区(つづき)

[岐阜県]

岐　阜	(058)246-3417	〒501-6006	羽島郡岐南町伏屋1-35

[静岡県]

静　岡	(054)261-4151	〒420-0813	静岡市葵長沼885
沼　津	(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
浜　松	(053)461-8685	〒430-0812	浜松市本郷町123

[長野県]

松　本	(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
長　野	(026)299-9501	〒388-8006	長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2

[石川県]

金　沢	(076)292-2060	〒920-8005	金沢市間明町2-100

[富山県]

富　山	(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8

[福井県]

福　井	(0776)53-7134	〒912-0834	福井市丸山1-1002

[三重県]

三　重	(059)236-5195	〒514-0111	津市岩一身田平野285-2

近　畿　地　区

[大阪府]

大　阪	(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
大阪南	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14　三洋ビル2F
大阪東	(0729)65-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
阪　和	(072)221-8571	〒590-0959	堺市大町西3-1-16

[京都府]

京　都	(075)672-0877	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町41
三　丹	(0773)27-3458	〒620-0856	福知山市土師宮町1-66

[奈良県]

奈　良	(0744)22-7888	〒634-0837	橿原市曲川町7-1-31

お客さまご相談窓口

近　畿　地　区(つづき)

[滋賀県]

大　　津	(077)545-4221	〒520-2134	大津市瀬田1-1-5

[和歌山県]

和 歌 山	(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市石橋1636-1
田　　辺	(0739)22-7520	〒646-0051	田辺市稲成町南江原318

[兵庫県]

神　　戸	(078)641-1251	〒652-0038	神戸市長田区若松町2-1-9 ピアザビル3F
阪　　神	(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
姫　　路	(0792)96-2141	〒670-0981	姫路市西庄字八町108
淡　　路	(0799)22-2702	〒656-0101	洲本市納字横竹308-1

中　国　地　区

[広島県]

広　　島	(082)293-6511	〒733-0012	広島市西区中広町2-1-2
福　　山	(084)945-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10

[岡山県]

岡　　山	(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
津　　山	(0868)22-6133	〒708-0002	津山市上河原239-10

[鳥取県]

鳥　　取	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107

[島根県]

浜　　田	(0855)22-7883	〒697-0023	浜田市長沢町3049
松　　江	(0852)23-1183	〒690-0017	松江市西津田4-1-14

[山口県]

山　　口	(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6

四　国　地　区

[愛媛県]

愛　　媛	(089)971-3342	〒791-8036	松山市高岡町148-1

[香川県]

香　　川	(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町片田 1657-1

四　国　地　区(つづき)

[高知県]

高　　知	(088)831-2570	〒780-8007	高知市仲田町6-12

[徳島県]

徳　　島	(088)699-4131	〒771-0219	板野郡松茂町笹木野字八北開拓 150-2

九　州　地　区

[福岡県]

福　　岡	(092)928-3414	〒818-8534	筑紫野市紫6-1-1
北 九 州	(093)521-5286	〒802-0023	北九州市小倉北区下富野2-10-28
中 九 州	(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18

[長崎県]

長　　崎	(095)824-5628	〒850-0012	長崎市本河内町3-21-43
佐 世 保	(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1

[熊本県]

熊　　本	(096)357-1122	〒861-4106	熊本市南高江3-2-88
八　　代	(0965)35-3483	〒866-0871	八代市田中東町12-7

[大分県]

大　　分	(097)543-3454	〒870-0822	大分市大道町3-4-32

[宮崎県]

宮　　崎	(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224

[鹿児島県]

鹿 児 島	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町11-10

沖　縄　地　区

[沖縄県]

沖　　縄	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)サービス部

(011205G)

上記のお客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は、変更することがありますのでご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書[裏表紙にあります]について

- この製品は保証書付きです。
  お買い上げの際、販売店が発行しますので、所定事項をご記入ご確認のうえ内容をよくお読みになって大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
  なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に具合が悪くなったときは「故障かな?と思うまえに」(23ページ)の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- **保証期間中は**
  保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
  詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

カセットレコーダーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」(24〜31ページ)にお問い合わせください。

- **転居される場合は**
  ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合には事前に販売店にご相談ください。
- **ご贈答の場合は**
  最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

本機やカセットテープなどを使用中、万一これらの不具合により録音や再生されなかった場合、録音内容の補償や、再生されなかったことによる損失の補償、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、ご容赦ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担になります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

● 保証期間経過後の修理補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービス」(32ページ)をご覧ください。

仕　様

電源	DC：3V、単3形乾電池2個使用 AC：100V、50/60Hz （別売ACアダプター D3-100 IC1使用）
トラック方式	2トラック1チャンネル　モノラル方式
使用テープ	カセットテープ （ノーマルテープ　TYPE1）
録音方式	直流バイアス方式
消去方式	マグネット消去方式
周波数範囲	200～3,500Hz(JEITA)
実用最大出力	250mW(JEITA/DC)
入力端子	外部マイクジャック　3.5φミニ×1
出力端子	イヤホンジャック　3.5φミニ×1
スピーカ	36mm　丸形8Ω×1
電池持続時間	単3形マンガン乾電池（R6PU）使用時 約8時間（JEITA録音時） 約5時間（JEITA再生時、音量5目盛程度） 単3形アルカリ乾電池（LR6）使用時 約20時間（JEITA録音時） 約15時間（JEITA再生時、音量5目盛程度）
最大外形寸法	94（幅）×115（高さ）×42（奥行き）mm
質量	208g（乾電池含む）
付属品	単3形マンガン乾電池×2

索　引

ア 行

カ 行

サ 行

タ 行

ナ 行

ハ 行

マ 行

ラ 行

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は、最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

北海道地区	札幌	(011)290-1522	
東北地区	仙台	(022)714-6137	
関東地区	東京	(03)3815-1111	
中部・北陸地区	名古屋	(052)533-5245	
近畿・四国地区	大阪	(06)6994-9570	
中国地区	広島	(082)297-6067	受付時間
九州・沖縄地区	福岡	(092)263-8022	9:00〜18:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または25-31ページのお客さま修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機株式会社
バーソナルエレクトロニクスグループ
DIカンパニー　国内販売担当
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号
電話　**大東(072)**870-4186(直通)

1AD6P1P1820-G (JP0)